

学校通信

けやき小

教育目標 確かな一歩



令和 7 年 8 月 2 9 日
西東京市立けやき小学校



e-mail e-keyaki@nishitokyo.ed.jp

笑顔が輝くことを願って

校長 前田 元

9月になります。二学期の始まりです。立秋はとうに過ぎたというのに、暑い日が続きますが、夜には虫の音が響くようになってきました。笑顔いっぱい、元気いっぱいにスタートしたいと思います。

二学期も、授業参観、社会科見学、運動会、音楽会と数多くの学校行事があります。スポーツの秋、芸術の秋、読書の秋という言葉があるように、多くの事柄に取り組みやすくなる季節でもあります。子どもたちも、頑張りたいことや楽しみにしていることを思い描いて、二学期をスタートしているのではないのでしょうか。子どもたちにとって、笑顔がいっぱいの二学期になることを願っています。

何事にも取り組みやすい季節となる二学期ですが、私は、やっぱり「たくさん学んだな」と感じられる二学期にしてほしいと思っています。学習はもちろん、友達関係についてもたくさん考え、学んでほしいと思っています。

では、学ぶとはどういうことなのでしょう？少し考えてみたいと思います。

「学ぶ」の語源は「まねぶ」といわれることがあります。昔は「まなぶ」と「まねぶ」が共に使われていたこともあったようです。「まねぶ」は「まねる」の語源でもあることから、学ぶことはまねることと考えることもできそうです。

乳児の有名な心理学の実験で透明な板で作られた橋をわたる実験というのがあります。もともとは、はいはいができるようになった乳児の危険予知の能力を見るための実験です。

ほとんどの赤ちゃんは、透明な板の橋の前で止まり、渡ろうとしないのだそうです。つまり、赤ちゃん

んであっても危険を把握する能力をもっているということです。一方で、橋を渡ったグループがあります。そのグループは、赤ちゃんのそばに親御さんがいて、目を見て微笑みながらうなずきかけるグループの赤ちゃんです。赤ちゃんは親御さんの顔を見て、うなずきを確認すると橋を渡ったということです。

このことは、子どもたちが、いかに小さいときから我々大人の様子を見て行動を判断しているかということの参考になるケースだと思います。

また、学ぶの語源は「誠に習う」の意味から「まなぶ」となったとも言われています。こちらの方が、現在使われている学の意味に近い気もします。

しかし、誠に習うためには、本気で学ぶ事柄と向き合う必要があります。「誠に」には嘘偽りのない心やまごころといった意味があるからです。

どうも、「学ぶ」ことには、しっかりと心の中に入りようも必要ようです。

「学ぶ」ためには、しっかりしたお手本と元気な心が必要なのですね。二学期のスタートにあたり、子どもたちの手本となれているかどうか、今一度、自分を見直してみようと思います。

そして、元気な心でいるためには、元気な体が必要です。元気な体は規則正しい生活から生まれます。ご家庭でも、子どもたちの生活リズムを気にかけていただけると幸いです。

休みの日の自分の生活を振り返って、子どもたちには「悪いお手本」として、休みの日の私の真似は絶対にしないでほしいと思いながら、私自身も生活を改めようと思います。

令和7年度 第1回児童アンケート・保護者アンケートの結果について

アンケートにご協力いただきありがとうございました。

7月に行われた今年度1回目の児童、保護者のアンケートの結果についてお知らせします。

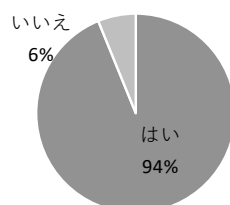
また、自由記述のご意見・ご要望の回答につきましては、後日配信します。

児童アンケート集計結果

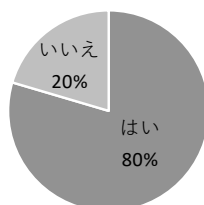
令和7年7月実施

回答率：97%

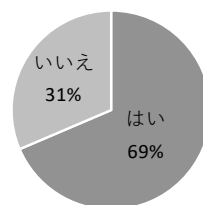
1. 学校の授業は楽しく、わかりやすいですか。



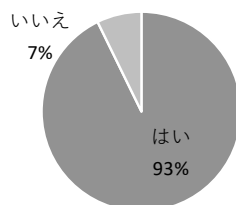
2. 必要な場面タブレットを使えますか。



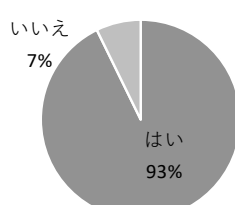
3. 生活の中で本を読む習慣がありますか。



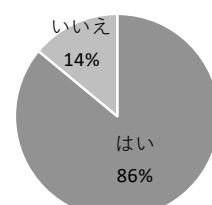
4. 友達をいじめない、いじめを見て見ないふりをしない
ということができますか。



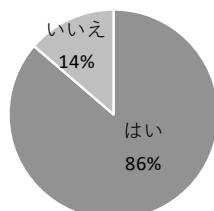
5. チャイムを守る、友達を呼び捨てにしないなど、ル
ールや決まりを守って生活していますか。



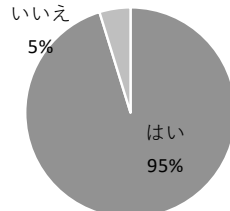
6. 友達や先生、外から来たお客様などに、進んであいさ
つをしていますか。



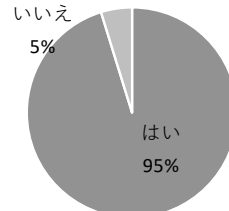
7. 体力をつけたり、健康に過ごすために運動(体を動か
す)をしていますか。



8. 心配ごとがあった時など、先生方はていねいに相談に
のってくれますか。



9. 先生は工夫して授業を教えてくださいますか。



<児童アンケート>

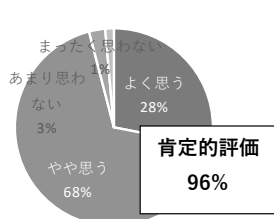
- ・授業のわかりやすさや生活規律、いじめについての設問では、肯定的な回答が90%以上あった。全ての児童が安心して楽しく学んだり、学校生活を送ったりできるよう、丁寧な対応と指導の徹底を図っていく。
- ・健康に過ごすために運動をしている児童も85%であった。今年度も運動週間での大縄や短縄など、楽しく運動の習慣を身につけていけるよう取り組みを工夫していく。
- ・「すすんで挨拶をしている」については、86%が肯定的に答えている。今後も教職員から子どもたちへ働きかけをしていき、友だち同士、来校者、交通擁護員さんなど身近な人たちへの挨拶をすすんでできるように、声かけをしていく。
- ・本を読む習慣については、身につけていると答えた児童が69%にとどまった。朝の時間や図書の時間などでの読書、先生のおすすめ本の紹介、保護者の方々の協力を得て進めている読み聞かせの活動などを継続し、本を読む楽しさを味わいながら読書を好きになっていけるよう取り組んでいきたい。

保護者アンケート集計結果

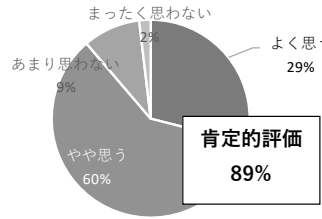
令和7年7月実施

回答率：77%

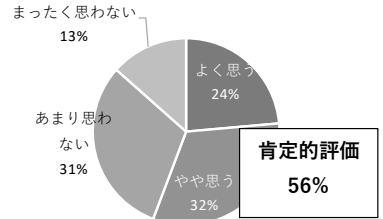
1. 学校では子どもにとってわかりやすく、学びのある授業が行われている。



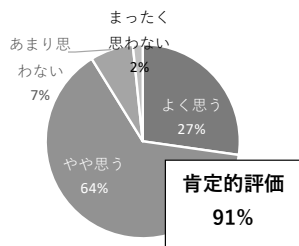
2. 学校ではタブレット、テレビモニターなどを活用して授業を行っている。



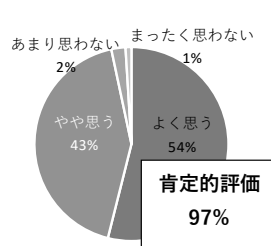
3. お子さんは、読書をしようとしている。



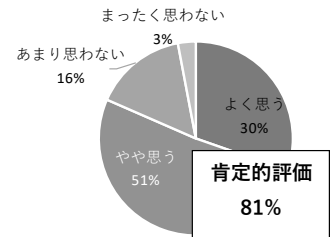
4. 友達とお互いのよいところを認め合っている。



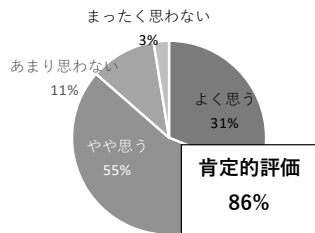
5. お子さんは、友達と仲良くしようとしている。



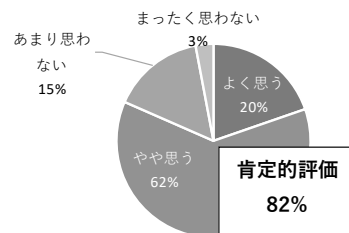
6. お子さんは、気持ちのよい挨拶をしようとしている。



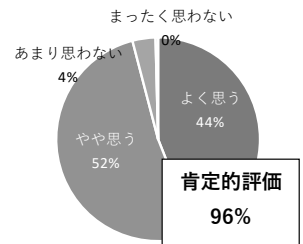
7. お子さんは、基本的な生活や運動の習慣を身に付けてようとしている。



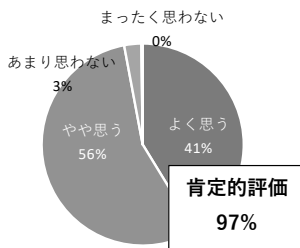
8. 学校から、個性に応じた特別な支援・教育についての情報が発信されている。



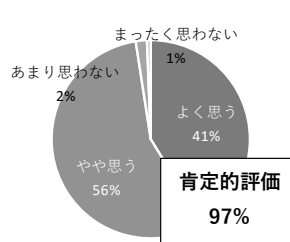
9. 教職員の対応は丁寧で、誠実に相談等に応じている。



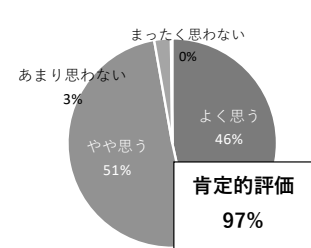
10. 教員は工夫して授業を行っている。



11. 学校は施設・設備の安全対策や事故防止、避難訓練に取り組んでいる。



12. 学校は地域と連携し、教育方針や日常の様子等を、「すぐーる」、ホームページなどにより情報発信をしている。



<保護者アンケート>

- ・「分かりやすい授業」や「教職員の対応」など多くの項目で肯定的な回答を 95%以上いただいた。「読書をしようとしている」については肯定的評価が 56%にとどまった。今後も保護者の方々と協力して、子どもたちの学習、教育に当たっていく。
- ・ICT機器の活用については、授業参観などでタブレットを活用した授業を行うなど力を入れてきた結果、少しずつ肯定的な回答が増えてきている。今後も保護者の皆様への情報提供を行っていくようにしたい。また、「すぐーる」やホームページの活用も引き続き進めていく。
- ・「友達のよいところを認める」「友達と仲良くしようとしている」などについても肯定的な評価が 90%以上と高く、ご家庭でも子どもたちへ働きかけていただいている様子がうかがえる。「いじめに対する指導」についても、常に気を付けて取り組むようにしていく。

9月の生活目標

登下校の時間を守ろう

TEPRO Supporter Bank の広報について

西東京市教育委員会からの要請により、公益財団法人東京都教育支援機構（TEPRO）が運営する TEPRO Supporter Bank のバナーを掲載します。QR コードを読み込むと TEPRO の HP のサポーター募集概要ページに繋がります。

TEPRO Supporter Bank

ティープロ・サポーターバンク

詳細
・
ご登録



学校現場であなたの力、生かしませんか？



- エデュケーション・アシスタント
- 学習支援
- 特別支援教育の支援
- 部活動支援
- 教職員の事務支援
- 日本語指導の支援
- ICTの支援
- など

TEPRO サポーター登録

- 登録料・紹介料無料
- 丁寧にサポートします

お気軽にお問い合わせください。

TEPRO サポーターバンク
0120-389-055 (平日9時～17時)



公益財団法人
東京都教育支援機構
Tokyo Education Promotion and Support Organization